様式第１９号（第２５条関係）

普通階・無窓階算定書

棟名称　　（　　階）

床面積（A）	基準開口面積（A／30）	有効開口部面積合計	算定結果	※消防機関判定
㎡	㎡	㎡	□普・□無	□普・□無

位置	建具記号	開口部種　別	床面からの高さ（m）	幅（m）×高さ（m）×開口数（ケ所）	開口部面積小計（㎡）	備　考

備　考

１　算定は、階ごとに（政令第８条区画の場合はその部分ごと）に行ってってください。
２　基準開口面積の欄は、小数点以下第２位を切り上げてください。
３　有効開口部とは、省令第５条の３に規定する避難上又は消火活動上有効な開口部のことをいいます。
４　有効開口部すべてを記入してください。
５　直径１m以上の円が内接することができる開口部、又は幅７５ｃm以上、高さ１．２m以上の開口部についてはその建具記号を〇で囲んでください。
６　算定書には、配置図、建具配置図、建具表、キープラン等を添付し、算定した開口部がわかるように図面に表示してください。
７　「開口部種別」欄には、ガラスの種別及び厚さ等、また、引き違い窓・縦軸回転窓・軽量シャッター等の種別を記入してください。
８　「床面からの高さ」は、床面から開口部下端までの高さを記入してください。
９　「備考」欄には水圧開放装置付きやガラスフィルムの種類及び厚さ（ﾐﾙ）等の必要事項を記入してください。